

きものの着やすさ、美しさを最終決定する「和裁」

東京キモノショー2026では

和裁に対する畏敬の念をもって、今年も和裁職人大賞を実施いたします。

募集要項

主催 東京キモノショー実行委員会／一般社団法人きものの未来協議会

東京キモノショー2026 開催日 2026年4月17日(金)18日(土)19日(日)

神は細部に宿る、すべての想いが現れるのが『その人の仕事』というものです。

和裁職人大賞がこだわっているのは仕事に対する『愛』です。

それは、自分の手によって仕立てたきものの行く末まで案じ、着る人が着やすいと喜んでいる様を想像し、こだわる箇所は徹底的にこだわる職人魂を持ちつつ、適正価格を目指し、そのこだわりをも天秤にかけ、間尺を合わせるビジネスセンスを持つ。すべては三方良しに向き合い続けることで、必ず訪れる境地なのだと思います。

呉服を取り巻く悪環境の中、皆さんがどんなに歯を食いしばって仕事に取り組んでおられるのかをよく知っている私たちが、皆さんのために何かしたくて始めたのが和裁職人大賞です。

代譲りしていく稀有な衣類であるきものが持つ様々な創意工夫すら、ないがしろにするような和裁知識のない人たちによる売買の狭間で苦悩している皆さんと、本当の技術を残したいという願いが重なって行われるようになったのが和裁職人大賞です。

それでも和達たちの力不足ゆえ、掲げている「和裁の適正価格を生む」ことや良い仕事に皆さんをつなげることなど、まだ果たされていない状況です。参加してくださった方の中にも、何の役にも立たないというご批判があることも事実です。

でも、東京キモノショーはやり続けていく所存です。なぜなら、変えるべきは意識なのだと知っているからです。私は販売者もユーザーも誰一人、肌着をはじめとする土台が大切だと想っていない時代に和装肌着の製造者として、業種転換を図りました。

土台、つまり肌着が大切なんてことは、業界内でまったく認めてもらえませんでしたが、今では初心者の方の口からも「土台が大切ですよね～」なんて言葉を耳にします。きものそのものは何も変わっていなくても、日常的な楽しみで着用する昨今、きものに対する意識が改革されるまで10年は要したと感じています。

今、明確に変わる入口に差し掛かっていると感じています。その証拠に、きものサローネでも和裁を取り上げていました。私たちの活動が、こうして広がりを見せてきていると確信しております。

着用した時の生地の動き方や体の丸みに配慮し、仕立て直しても着続けることを想定した仕立て。美しくて着やすい仕立てには、想像を超えるほどの創意と工夫が散りばめられています。本当に腕の良い職人を正当に評価することが私たちに出来る数少ない活動ではないかと考えております。

「あなたのその技術」を正当な対価につなげるため、
一流の先生からの講評を頂き、より高い技術を目指しませんか。
自身の技術を評価してもらいたいとお思いの和裁職人様、
またはもっと技術を向上させたいとお考えの方、またはお店の方、
職人を多数抱えている和裁所様、
ぜひ貴社の職人さんにもこのコンテストをご紹介ください。

今年、和裁職人紹介サイトを立ち上げました。
東京キモノショーとして一人前として認められる点数を
取得している方は星を獲得していくなくてもご紹介できます。
審査後にはこちらにもふるって応募してください。
※こちらについては別にご案内をいたします。

選考方法	作品の着指定日に合わせて、縫製した作品を送付してください。東京キモノショー厳選の審査員にて校正に審査を行います。審査した作品には講評を付けてお返しいたします。
賞	★★★(三ツ星)・★★(二ツ星)・★(一つ星) ※特別賞が授与されることもある。
受賞者 特典	東京キモノショー2026 にて受賞作品を展示。ホームページでも受賞者名を発表。(受賞者に限り、会場でのパンフレットの配布や HP でのリンク掲載も可能。) 多くのご来場者様、百貨店や呉服専門店に作品とお名前を見ていただくことができます、今後のお仕事に生かしてください。
審査員	東京マイスター 草川幸郎先生 (仕立 幸村) 東京マイスター 上野晃先生 (上野和裁) 東京マイスター 多田晴美先生(和裁工房多田)
応募規定	衿広衿女物長着 ※必ずお守りください。 (一人で全て縫製した物、3年以内に縫製した物に限る。) ※裏表ともに正絹のみ。 紬・ちりめん・訪問着・小紋など、未着用品が望ましい。 ※場合により、一部解くことがあります、ご承知おきください。

応募方法	<p>応募フォームより、指示に従い、ご応募ください。</p> <p>※返信はメールにてご連絡いたします。wasai.s@k-takahashi.com からのメールが受信できるように設定したメールアドレスでご応募ください。15日以内に返信が無い場合は、メールの設定をご確認の上、再度ご応募ください。(専属のスタッフ不在のため、時間がかかる場合があります、ご容赦ください。)</p> <p>※昨年までとアドレスが変わりました、ご注意ください。</p>
締め切り	2026年1月31日(土)
審査日	2025年4月5日予定
応募作品 送付期日	送付先など、荷物の発送についての詳細を3月半ばまでにお知らせいたします。送付方法の指定に従い、きちんと梱包し発送してください。梱包も審査の対象になります。
問い合わせ先	wasai.s@k-takahashi.com 高橋まで
応募費用	<p>I点 5,000円 ※お申し込みと同時に振込み願いたいです。</p> <p>最終締め切りは1月31日です。</p> <p>※こちらの費用は運営にかかる費用であって講評に対するものではありません。</p> <p>ご了承ください。</p>
振込先	三井住友銀行 日本橋支店 普通 8419296 一般社団法人きものの未来協議会
個人情報の 取扱い	受賞者以外の個人情報や応募の有無については一切公表いたしません。